

# 平成 30 年度 事業報告について

## 事業概要

最近の経済情勢は、雇用・所得環境の改善が続く中で、穏やかな回復基調が続いています。

一方、急速に進む少子高齢化の中、高年齢者の多様な社会参加の受け皿として、シルバー事業の重要性とシルバー人材センターに向けられる地域社会の期待は一層大きなものになっています。

社会の担い手として、「自主・自立、共働・共助」のシルバー事業の理念のもと、会員の拡大が最重要課題となっており、本年度は会員 700 人を目標にこれまでに増して、当センターを知っていただくため、新たに 7 月から須坂市・小布施町・高山村の各市町村と連携し、介護保険証交付時に会員募集チラシを 65 歳の該当者に配付を始めるとともに、須高地域に全戸配布している会報「シルバー須高」の増ページ、ホームページの内容を充実するためリニューアルの実施、入会説明会開催回数の増、入会の迅速な承認、地域班や会員の口コミによる「会員ひとり 1 会員拡大」活動等を 9 月に前倒しで実施したほか、役職員による事業所訪問や街頭啓発活動の実施などを行いました。

本所の作業所(愛称ワークプラザ)を会員の交流、会員の居場所づくりとして有効活用するため、新名称を募集、カッタカタ館として整備を行ったほか、信頼されるシルバー、確かな仕事をするシルバーとして、就業マナーの一層の向上を図るため、「マナー研修会」の実施や就業に関する知識、技能の向上を図るため、各種講習会などを実施し「会員の資質向上」を図るなど、当センターの認知度の向上と住みよい地域づくり、就業機会の拡大等に努めました。

地域のニーズに対応した事業を推進するため、「地域農業活性化事業(農園事業)」や「地域就業機会創出・拡大事業(空き家・空き地・荒廃農地・墓地などの適正な管理)」など、市町村が抱えている課題に取り組み、須高地区における地域づくりのお手伝いを行いました。

会員全体でシルバー人材センターを盛り上げていくため、定時総会への出席、会員や仕事の拡大、研修会や地域活動への参加などにポイントを付与する事業として「地域活動等参加推進ポイント制度」を平成 31 年 1 月からスタートいたしました。

これらの対応により、平成 31 年 3 月末日の会員数は 662 人で、前年度会員数と比較して 12 人の減となりました。

事業面では、請負・委任事業において一般家庭からの発注が減少したものの公共事業、民間事業所の増により、事業収入は 314,794 千円で、前年度同期比 0.6%の増となりました。受注件数においては、3,755 件で 102 件の減、就業率は 92.4%となりました。

派遣事業については、契約額 14,641 千円で、前年度同期比 2.4%の減、受注件数は 20 件で 1 件の増となりました。

請負・委任及び派遣事業の収入等の合計は、329,435千円で、前年度同期比0.4%の増となりました。

安全就業につきましては、「全てに優先する」事項ですので、安全ニュースの発行、安全就業推進大会、各種研修及び講習会の開催などのほか、本年度は、外作業のリーダーと安全講習・意見交換会を開催するとともに、事故撲滅運動期間を5月から7月の3か月間に拡大し、啓発用のぼり旗、パトロール専用ベストなどの作製、のぼり旗の掲出を行いました。

更に、安全・適正就業強化月間を前倒しするとともに、安全就業対策委員会委員による安全パトロールに加え、新たに理事による安全パトロールの実施やアルコール検知器の設置、運転業務に従事する派遣会員を対象とした交通安全講習及び認知機能検査などを実施したほか、携帯用安全カードの発行をしました。

また、事故の未然防止に向け、チェックシートを使つての就業前安全ミーティングの実施など、日々の活動の徹底に努めたほか、安全就業対策委員会において発生した事故の分析と対策を協議し、会員への周知と徹底、指導に努め、会員に一層の安全意識の高揚を図りました。

なお、事故件数は傷害・賠償等合わせて16件発生しましたが、昨年度に比べ5件の減となりました。

地域に開かれたシルバー人材センター事業では、「シルバー交流・農園運営委員会」が中心となり、高橋農園で「野菜」の栽培、村山農園では、信州の伝統野菜である「村山早生ごぼう、沼目越瓜、八町きゅうり」などを栽培し、収穫を行い市場への出荷、市立保育園・企業への販売、福祉会館玄関ロビーでの直売などを行いました。

世代間交流事業では、須坂市子育て支援センターを利用する親子や東部保育園の園児と高橋農園で「じゃがいも収穫」などで交流、須坂市子育て支援センターを利用する親子や日野地域児童クラブの児童とは、「七夕飾り」などでも交流を行ったほか、高山村子育て支援センターの親子と高山圃場で「さつまいも植え付け・収穫」での交流を通じ、世代間の交流を図りました。

地区活動では、高山地区で高山村老人クラブ連合会と「マレットゴルフ大会」を共同で実施し、交流を図りました。

講習会事業では、会員を対象にした講習会のほか一般公開での講習会を実施しました。

なお、料理講習会は、地元の伝統野菜を使った料理の作り方を学んだほか、シリーズ化した「野菜の育て方」、そば打ち教室を公開講座として実施しました。

これらのほか、センターの事業をより効果的に推進するため、理事会のもとに設置する委員会、部会等の見直しを行いました。

以下、主な事業等について報告いたします。